

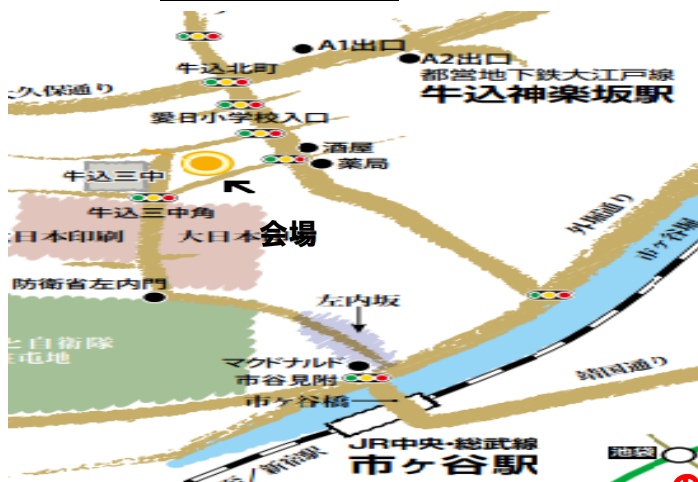
2012年 住宅研究・交流集会

新たな住宅政策、住宅憲章をめざして

と き:2012年10月27日(土) 午前11時～午後5時
と ころ:新宿区・保育フラザ・2階研修室 (新宿区納戸町26-3)

(都営大江戸線・牛込神楽坂駅徒歩8分、JR市ヶ谷駅徒歩15分、TEL 03-6265-3171)

会場案内図



2012年の住宅研究・交流集会は下記のように、基調講演、特別報告を午前に行い、午後から3つの分科会で報告、討論、交流を行います。震災復興、住宅団地、住宅憲章、住宅NPOなど、多面的な課題、活動を取り上げます。多くの方の参加お待ちしております。

【開催団体】日本住宅会議、国民の住まいを守る全国連絡会(住まい連) 住まいの貧困に取り組むネットワーク

開場：午前10時30分 参加費：無料

〔全体会〕 午前11時～12時30分 (午後4時30分～午後5時：まとめの全体会)

基調講演：「震災復興とこれからの住宅・都市政策」

塩崎賢明・日本住宅会議理事長(立命館大学教授)

特別報告：「住宅団地の改善・再生と自治会活動」

小池田忠・全国公住協事務局長(森の里荘自治会長)

〔分科会〕 午後1時30分～午後4時30分

★第1分科会—「住宅団地の改善・再生と自治会活動」助言者：鎌田一夫(新建)
住宅団地の改善・再生の現状とそこでの自治会の活動、役割について

★第2分科会—「民間賃貸住宅の現状と新たな住宅憲章」助言者：塩崎賢明(住宅会議)
民間賃貸住宅の多面的な実態と現状、賃貸住宅憲章の策定に向けて

★第3分科会—「住宅まちづくりNPOと事業の課題・展望」助言者：坂庭国晴(住まい連)
住宅まちづくりNPOの現状と今後の事業の課題、展望について

〔連絡先〕 NPO住まいの改善センター TEL03-3837-7611 fax03-3837-8450

【2012年住宅研究・交流集会・分科会・開催一覧】案 開催時間：午後1時30分～午後4時30分

分科会名	分科会の主旨	報告団体・報告者(敬称等略)	座長・助言者・記録者(敬称等略)
<p>■ 第1分科会 『住宅団地の改善・再生と自治会活動』 会場：2階研修室A</p>	<p>主に公的住宅団地の改善・再生(建替え、リフォーム、コミュニティ等)の現状・問題点とそ の中での自治会の活動、役割 について討論し、交流する。</p>	<p>1. 公営住宅団地(神奈川) 2. UR団地(東綾瀬団地) 江国 3. UR団地(千葉幸町団地) 長岡 4. 公団地(東京) 新出 5. 公団地(神奈川) 大坂 関西団地 増永(神戸松蔭女子大) 予定</p>	<p>座長 (公住協) —天野 助言者 鎌田一夫(新建) 記録 (都職・住宅支部) —北村</p>
<p>■ 第2分科会 『民間賃貸住宅の現状と新たな住宅憲章』 会場：2階研修室B</p>	<p>民間賃貸住宅の多面的な実態と現状、そのもとでの整理すべき課題やテーマ、そして民間賃貸住宅憲章の策定に向けて討論し、交流する。</p>	<p>1. 低家賃住宅実態 岸岡のり子・和洋女子大 2. 住宅手当制度実態など 山田育男・住貧困 3. 東京の借地借家実態 (東借連) 佐藤 4. 追い出し屋規制法等 林弁護士 5. 新住宅憲章に向けて (全借連) 細谷</p>	<p>座長 (住宅会議) —若松 助言者 塩崎賢明(住宅会義) 記録 (住まいの貧困ネット) —依頼(吉野 or 二場)</p>
<p>■ 第3分科会 『住宅まちづくりNPOと事業の課題・展望』 会場：3階研修室</p>	<p>住宅まちづくり関係のNPOは、さまざまな分野で活動している。その現状を通して、今後の事業の課題や展望について討論し、交流する。</p>	<p>1. NPO・都市まち研 (杉山 昇) 2. 同・建築ネット (小川理事長) 3. 同・住まいの改善センター (萩原 幸) 4. 住まいとまちづくりコープ (千代崎一夫) 5. NPO総合住宅問題支援機構(大久保 誠)</p>	<p>座長 (建築ネット) —長谷川 助言者 坂庭国晴(住まい連) 記録 (住まいの改善) —宮下</p>

〔分科会の進め方〕

- ① 座長あいさつ(分科会の主旨説明、助言者、記録者の紹介)5分程度、② 分科会報告(座長が各報告者紹介)各15分(時間厳守)、計約75分
- ③ 途中休憩10分～15分 ④ 分科会報告の中間的なまとめと討論・交流の問題提起(助言者)10分程度、⑤各報告に対する質問と報告者回答
- ⑥ 参加者からの報告、意見発表、意見交流など、⑤⑥で計約70分、⑦助言者のまとめ、座長あいさつ等 15分程度、その後全体会で報告。